

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	●研究の名称 頸動脈アプローチ TAVI 報告と当院での安全対策の工夫
	●研究の対象 浜松医科大学医学部附属病院において 2024 年 8 月から 2025 年 12 月までに重症大動脈弁狭窄症（AS）に対し頸動脈経カテーテル的大動脈弁植込み術（TC-TAVI）を施行した患者
	●研究の目的 TF（経大腿動脈）アプローチは経カテーテル大動脈弁植え込み術（TAVI）の標準的な術式ですが、高度石灰化や shaggy aorta(大動脈血管内膜面にびまん性潰瘍性プラーク)などのアクセス不良症例に対しては、TC（経頸動脈）アプローチが有力な代替手段となります。 ただし、TC アプローチでは脳灌流リスクに配慮した術前評価と術中モニタリングが求められています。 今回当院の TC-TAVI を施行した患者さんのカルテデータから術前評価および術中モニタリングの工夫を通じて、安全性向上に寄与する要点を検討することを目的としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2026 年 7 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
《利用し、又は	●研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

提供する試料・情報の項目 ≫	情報：年齢、性別、既往歴、合併症、アレルギーの有無 など
≪利用する者の範囲≫	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学 大谷速人
≪外国にある者に対する試料・情報の提供≫	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	国立大学法人浜松医科大学
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)≫	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 医療機器管理部 担当者： 瀧山弘也 TEL： 053-435-2567
----------	---